

「人的資本投資の取り組み 内定者向け若手指導員指導見学会を実施」

当社では、入社後の円滑な現場適応と指導力向上を目的として、内定者を対象とした「若手指導員（入社1～3年目）の指導見学会」を実施しております。

見学会では、実際の指導現場を見学し、子どもたちとの関わり方や指導の進め方、安全管理、コミュニケーションの重要性など、指導員として求められる実践的なスキルや姿勢について学んでいただいております。

本年度、7月20日および8月5日に実施いたしました見学会に参加した内定者から、次のような感想（抜粋）が寄せられました。

「実際の指導風景を拝見し、子どもたちが楽しみながらも目標に向かって生き活きと水泳に取り組んでいる様子を見て、私も貴社の一員として現場に立つイメージをより明確に持つことができました。

改めまして、貴重なお時間をいただき心より感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。」

「本日はプール指導の見学をさせていただき、ありがとうございました。体操指導の見学とはまた違った視点で学ぶことができ、とても貴重な経験となりました。水が苦手な子や顔をつけられなかった子が少しずつ潜れるようになったり、水に浮けるようになったりする姿を見ることができ、とてもやりがいのある指導だと感じました。

水泳指導では、スモールステップで少しずつ丁寧に指導していくことが大切だと感じました。

また、指導員の方々が「何秒やってみよう」「何回やってみよう」など、子どもたちに分かりやすく具体的に伝えることで、子どもたちがすぐに実践し、少しずつ上達していく様子、さらに、1人ひとり子どもとしっかり向き合い、その子のレベルに合わせた指導や声掛けを行っていたことや、できたことをその都度たくさん褒めてやる気の向上や自信につなげていたことも、とても印象に残りました。

今回学んだことを、今後の現場研修や指導に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。」



今回の見学会も、内定者にとって当社の指導理念や現場業務への理解を深める有意義な機会となりました。また、実際の現場に触れることで、入社後の業務に対する期待や意欲の向上にもつながっています。

当社では、人材育成を重要な経営基盤と位置付けています。内定者段階から実際の指導現場を体験する機会を提供することで、入社後の早期戦力化や指導品質の向上、エンゲージメントの向上を図っています。今後も人的資本への投資を継続し、お客様満足度の向上と持続的な企業価値向上に取り組んでまいります。